

くすりのしおり

内服剤

2021年12月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：スマトリプタン錠 50mg 「SPKK」

主成分：スマトリプタンコハク酸塩(Sumatriptan succinate)

剤形：白色の錠剤、直径 7.6mm、厚さ 3.4mm

シート記載：（表）スマトリプタン錠 50mg 「SPKK」、JA ES3 （裏）SUMATRIPTAN50mg 「SPKK」、スマトリプタン錠 50mg 「SPKK」



この薬の作用と効果について

片頭痛が起こったときの過度に拡張した頭蓋内外の血管を収縮させて正常にし、また、炎症を起こす物質の放出を抑えてその血管周囲の炎症を抑えます。

通常、片頭痛の発作の治療に用いられます。発作予防のために使用する薬ではありません。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。心臓病、脳血管障害、末梢血管障害、高血圧、肝臓病、腎臓病。てんかん様発作や心臓病、脳血管障害の既往歴がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・通常、成人は1回1錠（スマトリプタンとして50mg）を片頭痛の頭痛発現時に服用します。効果が不十分な場合には追加服用することができますが、前の服用から2時間以上あけてください。また、1回1錠（50mg）で効果が不十分であった場合には次の片頭痛が起きたときから1回2錠（100mg）に増量されますが、1日の総服用量は4錠（200mg）以内です。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・片頭痛に効果がない場合は、片頭痛でない可能性があり、また再度使用することは危険な頭痛を見逃す恐れがありますので、必ず医師に相談してください。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- ・眠気を催すことがありますので、自動車の運転など危険を伴う機械操作などはしないでください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、身体各部の痛み、吐き気・嘔吐、動悸、倦怠感、眠気、めまい、圧迫感、蕁麻疹、発疹などの皮膚症状などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・呼吸困難、冷汗、立ちくらみ [アナフィラキシーショック、アナフィラキシー]
- ・動悸、頻脈、胸痛 [不整脈、虚血性心疾患様症状]
- ・意識障害、けいれん [てんかん様発作]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄については受け取った薬局や医療機関に相談してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。